

入出港届 (C-2000)

入港届として使用する時（船長陳述書として使用する時を含む。）は「到着」欄に、出港届として使用する時は「出発」欄にレ印を記入する。

「船舶の種類」の記入に当たっては、船舶の構造に従って客の輸送を主たる目的とするものは客船、貨物船の構造を有する船舶であつて12人を超える旅客定員を有する船舶（船舶安全法第8条参照）については、貨客船として扱い、その他の船舶については「貨物船、コンテナ船、油槽船、漁船、その他」等を記入する。

「2. 到着港／出発港」欄、「3. 到着日時／出発日時」欄及び「6. 前寄港地／次寄港地」欄には、入港届として使用する時はそれぞれ「到着港」、「到着日時」、「前寄港地」を、出港届として使用する時はそれぞれ「出発港」、「出発日時」、「次寄港地」を記入する。

船長から委任を受けた代理人若しくは船舶の職員が船長の行為を代行する時は、「16. 備考」欄にその者の氏名を記入する。